



来年度からの介護保険料について

Q これ以上の引き上げをしない努力を求める

A 負担が大きいと感じている高齢者が多いと認識しており、引き上げは難しい

問 つくし保育園の職員体制
7月6日の教育民生常任委員会の資料では、つくし保育園の職員体制は、正規職員18人(うち4人育

答 (学校教育担当課長)
小中学校で、定数より1学級多い少人数学級改善を加配により実現また少人数指導を実施している学年がある。県教委に35人学級改善の加配を要望し、人的環境と物的環境を最大限に活かし、「新しい生活様式」に近づきたい。

問 少人数学級の取り組み
少人数学級を国に対して求め、町でも取り組んでいくことが必要と考えるが。

答 (町長)
新型コロナウイルス感染症対策の一環として、今年度、助成を実施していきたい。

問 子どものインフルエンザ予防接種
子どものインフルエンザ予防接種への助成を求める。

答 (総務担当政策監)
平成31年3月に策定された町公共施設(建物)個別施設計画において、今後、具体的方針を検討することとされた24施設を、まず抽出した。抽出した施設を「行政関係」と「教育関係」に分け、今回は、行政系、町民文化系、保健・福祉系、その他施設の行



行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針(案)について

Q 庁舎等あり方検討委員会に諮問した9施設抽出の考えと狙いは

A 具体策が未定となっている行政系、町民文化系などを抽出

問 愛荘町公共施設(建物)個別施設計画等一連の施設整備及び行政運営の検討を実施するなかで、今回9施設を抽出し協議を行い、「行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針(案)」について検討委員会に諮問した考え方を説明されたい。

答 (総務担当政策監)
平成31年3月に策定された町公共施設(建物)個別施設計画において、今後、具体的方針を検討することとされた24施設を、まず抽出した。抽出した施設を「行政関係」と「教育関係」に分け、今回は、行政系、町民文化系、保健・福祉系、その他施設の行

問 愛荘町公共施設(建物)個別施設計画等一連の施設整備及び行政運営の検討を実施するなかで、今回9施設を抽出し協議を行い、「行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針(案)」について検討委員会に諮問した考え方を説明されたい。

答 (総務担当政策監)
平成31年3月に策定された町公共施設(建物)個別施設計画において、今後、具体的方針を検討することとされた24施設を、まず抽出した。抽出した施設を「行政関係」と「教育関係」に分け、今回は、行政系、町民文化系、保健・福祉系、その他施設の行



愛知川庁舎

問 公共施設(建物)個別施設計画で82施設の建物のコストの削減を図ることを目的に、統合や集約化を

答 (経営戦略課長)
公共施設(建物)個別施設計画対象の82施設から床面積50平方メートル未満の施設を除いた中から方向性毎に5つに区分し定義を定めて具体策が未設定となっている公共施設を対象に、第一段に行政系、第二段に子育て支援などに分類して抽出を行った。

問 平成18年に二町合併が行われ、合併協議会で「合併協定書」が両町で取り交わされその内容は新町の事務所は、当分の間新設せず、現愛知川町役場を使用することとし、その位置は愛知郡愛知川町大字愛知川72番地とする。現愛知川町役場を本庁舎、現愛知川町役場を分庁舎として、合併の効果と住民サービスの向上に配慮し両庁舎の有効活用を図る。(原文のまま) また新町まちづくり計画では、公共交通の充実や地域の

答 (総務担当政策監)
平成18年に二町合併が行われ、合併協議会で「合併協定書」が両町で取り交わされその内容は新町の事務所は、当分の間新設せず、現愛知川町役場を使用することとし、その位置は愛知郡愛知川町大字愛知川72番地とする。現愛知川町役場を本庁舎、現愛知川町役場を分庁舎として、合併の効果と住民サービスの向上に配慮し両庁舎の有効活用を図る。(原文のまま) また新町まちづくり計画では、公共交通の充実や地域の

問 行方ならは当然現状における個々の建物のデータを算出しコストの高いものを対象に、他の関連事情等総合的に勘案して対象とする施設を抽出するものではないか。

答 (経営戦略課長)
公共施設(建物)個別施設計画対象の82施設から床面積50平方メートル未満の施設を除いた中から方向性毎に5つに区分し定義を定めて具体策が未設定となっている公共施設を対象に、第一段に行政系、第二段に子育て支援などに分類して抽出を行った。

問 保育を受けられる条件づくり
昨年10月時点の今年度申請において
①3歳以上で保育園入所を希望しても入れなかった子ども
の人数は何人か。
②その中で幼稚園に入所した子どもは何人か。
③21人

答 (子ども支援課長)
①21人

問 非常勤職員の勤務体制は。②早朝・延長保育等の補助をする支援員が5人とのことだが、保育士有資格者の求人申し込みがなかったのか。③正規職員の人数を増やすことを求める。

答 (福祉担当政策監)
①多様な勤務体制で正規職員の保育を補助している。②保育資格を有することは応募要件とはしていない。③現在の正規職員数だけでなく、法的な基準を満たしている。

問 町内の幼稚園入所は18人。町外幼稚園入所は1人。

答 (子ども支援課長)
町外幼稚園入所は1人。

問 介護保険
国の新型コロナウイルス対策による介護報酬引き上げで利用料も上がったが、その状況把握は。町としてできる手だてはないのか。

答 (福祉課長)
エアコン設置の把握はできていない。熱中症の注意喚起やチラシ配布などをしていく。

問 高齢者の熱中症対策
独居高齢者へのエアコン設置の把握と高齢者世帯への熱中症予防対策を求める。

答 (子ども支援課長)
愛荘町公立幼稚園・保育所のあり方検討委員会の中で、速やかに検討していきたい。

問 幼稚園児で、長時間保育を望む家庭には年間を通して預かり保育を行い、保育園に準ずる時間帯の保育を来年度から実施することを求める。

答 (子ども支援課長)
愛荘町公立幼稚園・保育所のあり方検討委員会の中で、速やかに検討していきたい。

問 来年度からの介護保険料の引き上げを行わないよう努力することを求める。

答 (福祉課長)
保険料の算出にあたり、認定者数やサービス利用量での乖離をできる限りなくし、介護保険準備基金の取り崩しによる活用を策定委員会で検討し、抑制できるよう努めたい。

問 第8期高齢者保健福祉計画および介護保険計画策定にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点などをどのように反映させるのか。

答 (福祉課長)
新しい生活様式を取り入れ、手法を変えて事業を展開していく必要があると策定委員会で確認された。

問 臨時措置を適用した事業所は利用者から同意書を徴収して一定の理解を得ているが、負担は増えている。今後も続くようであれば近隣市町と連携して負担軽減を国に要望することを考えていきたい。

答 (福祉課長)
臨時措置を適用した事業所は利用者から同意書を徴収して一定の理解を得ているが、負担は増えている。今後も続くようであれば近隣市町と連携して負担軽減を国に要望することを考えていきたい。

問 平成17年に合併協議が行われ、いろいろな思いを持ちながら今日があると思ってい

答 (町長)
平成17年に合併協議が行われ、いろいろな思いを持ちながら今日があると思ってい

問 特性や地域間のバランスおよび適正配置・財政事情を考慮し逐次整備する。公共施設等総合管理計画では「分庁方式としたことから二庁舎の集約化を検討する場合には、住民や議員を含めた協議を実施します」とある。それらと併せて今回の「行政機能の配置の最適化に向けた具体的方針(案)」においても全くデータの明記されておらず、納得できるものでないことから、この点について町長はどのように考えておられるか伺う。

答 (町長)
平成17年に合併協議が行われ、いろいろな思いを持ちながら今日があると思ってい